

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援・放課後等デイサービスめぶき上野幌		2025年 3月 21日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		状況によりスペースを使い分け、適切な空間となる様工夫しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		配置基準を満たしています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		分かりやすく構造化された空間になっています。階段がある為、手すりを設置する等安全に配慮しています。	構造上難しい為、必要な際は職員が補助し対応する等配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		清潔な空間になる様心がけています。仕切りを設ける等活動に応じた空間作りになる様工夫しています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		状況に応じて対応している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		毎朝のミーティングや定期的な会議を行い、業務内容の確認や振り返りを行っています。	今後も継続し業務改善に努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		評価アンケートとともに、状況に合わせて意向を確認する為のアンケートも行っています。	今後も意向等を把握し業務改善に努めます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に面談を行っています。	今後も意向を把握し業務改善に努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		外部評価は行っていないですが、業務改善に努めています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修会への参加や、内部研修を行っています。	今後も研修の機会を確保し、職員の資質向上に努めます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		作成・公表共に行われている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		ニーズに応じることが出来る様状況を分析し作成しています。	今後もアセスメントを適切に行いながら作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員と共に検討を行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		全員に周知し共通理解のもと支援している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		都度、状況に応じて確認を行っている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		内容を踏まえて項目を設定し、具体的な内容を設定を行っている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		担当制だが、全員に周知し検討しています。	今後も周知しながら行っていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		月前に工夫し、様々な経験ができる様立案しています。	今後も工夫をしながら様々な経験ができる様立案していきます。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		児童の状況に応じて作成しています。	今後も状況に合わせて設定し支援していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		活動指導案の作成やミーティングを行い確認しています。	今後も毎朝のミーティングを継続し確認していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		児童の様子や療育内容の振り返りを行い、情報共有をしています。	今後も情報共有を行っていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		日々の児童の様子の記録を徹底しています。	今後も徹底しながら業務改善に努めます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		定期的に行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		基本活動を意識した支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		自己決定で選択できるような活動を取り入れています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者や状況に合わせて職員が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		必要に応じて連携を図っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		必要に応じて送迎時や電話での連携を取る等適切に行っています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要に応じて情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		今後該当する児童がいる際には連携を図ることができるよう努めます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		現在は行っていない、今後機会があれば行いたいと思っている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			今後も積極的に参加していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡ノート、送迎時、状況に応じて電話等、保護者様と伝えあい情報共有をしています。	今後も共通理解のもと支援ができるよう情報共有をしていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		現在は行っていない、今後機会があれば行いたいと思っている。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。			見学や契約の際に説明を行っています。	今後も丁寧な説明を心掛け行っていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		確認するため面談を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		説明を行い同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		都度、状況に合わせて対応しています。	今後も都度対応していきます。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		今後機会があれば行いたいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		都度、状況に合わせて対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		毎月のおたより、ホームページ上でのブログ等で発信しています。	今後も継続し発信していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		意思伝達のツールを用いて意思の疎通に努めています。	今後も配慮しながら行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今後機会があれば行いたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		状況に応じて周知し、定期的な訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		定期的に訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		事前に保護者へ確認を行い、定期的な見直しも行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		今後該当する児童がいる際には対応してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		定期的な研修を行い、必要な処置を講じ支援を行っています	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		状況に応じて周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		作成・共有し、再発防止に努めています。	今後も作成し業務改善に努めます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		状況に応じて対応しています。	